

【現代文】 ☆ 全員↓最初の現代文の授業で読書カードと②～④をしたノートを提出。

① 読書カード(春季課題)

② 坂口安吾「日本文化私観」(教科書 p284～290)をノートに予習

・全文を読み、1 わからない語句は辞書を引き、ノートに意味調べをする。

2 内容をノートに二百字以内で要約する。

③ 『現代文読解基礎ドリル』演習1～32 をノートに解答

1 ノートに解答↓丸付け

2 間違えたものは解説を参考になぜ読み違えたかをノートに記す。

④ 国語便覧の明治～大正の文学史 (p242～267の該当ページ) についてノートにまとめる

・主に太字や赤字・青字の語句について情報を整理しておく

・「文学史年表」や「文学系統図」を参照し、時代の切れ目、流れに注意する

・「文芸思潮一覽」を参照して各思潮の特徴や主な作家と作品を整理しておく

【古典】 ☆ 3年で古典Bを選択していない人↓①を最初の現代文の授業で提出。

☆ 3年で古典Bか文学探究IIを選択している人(2・3・4単位共通) ↓①と、②③をしたノートを最初の古典の授業で提出。

① 春季課題古典プリント ※両面5枚ホッチキス止めのもの。丸付けしておく。表紙に名前を書いてはさむか、再度綴じて提出してください。

② 大鏡「道真左遷」(教科書 p132～135)をノートに予習

全文をノートに写し、品詞分解・現代語訳する。わからない語は辞書や文法書で調べておくこと。

※ 品詞分解は郵送済みなので、訂正があれば記入しておくこと。

③ 国語便覧の上代～中古までの文学史 (p62～79) についてノートにまとめる(国語特講と共通)

・主に太字や赤字の語句について情報を整理しておく

・「文学史年表」や「文学系統図」を参照し、ジャンルごとの作品名や成立順を覚えるようにする

【古典特講】 ☆ 選択者↓最初の古典特講の授業で提出。

① 「力をつける古典ステップ3」23～26 (p50～57) ※解答し、答え合わせしておく。解答解説は提出しなくて良いが持参すること。

【国語特講】 ☆ 選択者↓最初の授業でノートを提出。古典Bと国語特講をどちらもやっている人は、先にある授業で提出。

① 国語便覧の上代～中古までの文学史 (p62～79) についてノートにまとめる(古典と共通)

・主に太字や赤字の語句について情報を整理しておく

・「文学史年表」や「文学系統図」を参照し、ジャンルごとの作品名や成立順を覚えるようにする